

# ふれあい フェスティバル

## 交通安全を願って

「ストップ・ザ・交通事故」～めざせ安全で安心な北海道～をスローガンに掲げ、第32回妹背牛町交通安全無事故祈願ゲートボール大会



(町交通安全協会主催)が8月9日、役場庁舎裏のゲートボールコートで開催されました。参加者はゲートボール同会

や交通安全協会役員など約30名。開会式では寺崎町長より「地域の皆さんと共に、交通事故死ゼロ3,000日を達成したい」と挨拶。開会式終了後、すぐにプレーが開始され、日頃練習している参加者らはスティックでの鮮やかなボールさばきを披露。初心者も交え交通安全を祈願した、はつらつとしたプレーが光っていました。結果は8区チームの優勝で幕を閉じました。

## 仲間と山頂目指して



妹背牛町山岳連盟と教育委員会共催の「町民登山」が、7月18日に開催されました。小学生から70歳代までの36名が参加し、北海道最高峰の旭岳に挑戦しました。

しかし、朝から小雨に見舞われ、登山中も小雨が降ったり止んだり足元も悪く、山頂手前は転びそうな急斜面を必死で登りました。霧で視界が悪く、山からの眺めを楽しむことはできませんでしたが、悪路を進み山頂にたどり着いた達成感をしっかりと味わっているようでした。帰り道、大雪旭岳原水公園に立ち寄り美味しい湧水で疲れを癒しました。

## 野球少年団奮闘!

第9回妹背牛野球少年団カップ争奪少年野球大会(主催:妹背牛野球少年団)が7月16,17日、妹背牛小学校グラウンドで開催されました。5年生以下のチーム構成で近隣より8チームが集結し、優勝をめざして奮闘します。開会式では、大会長の鈴木正彦さんが「いつもサポートしてくれているお父さん、お母さんへの感謝の気持ちを忘れずに大好きな野球を楽しんで下さい」と挨拶。その後、各チームの熱戦が繰り広げられ決勝は妹背牛エンジェルス対深川ヤングスターズ。厳しい戦いを制し頂点に立ったのは深川ヤングスターズ。優勝は逃したものの練習の成果が見られる良いプレーもたくさんあり次回へ期待が高まる準優勝となりました。



## 自慢の百合です

7月のある日、広報担当へ1本の電話が入りました。嬉しそうな声で「庭の百合が綺麗に咲いたから見に来て」と。電話の主は町内にお住いの耳浦さん。手入れが行き届いた庭に色鮮やかな百合が咲き誇りいい香りが。

また、菜園もあり、茄子やとうきびなどいろいろな野菜が植えられ元気に育っていました。庭のお手入れは一人ですな



いるとのこと。毎朝、庭へ行き、つぼみが花開き、野菜が大きく育っているのを見るのが楽しみになっています。「もう歳だからどこまでできるかわからないけど、私の夏の楽しみなの」とうれしそうに話す耳浦さん。来年もご自慢の百合を見せて下さいね。

## ラジオ体操で健康作り



駅前の広場では雪解けから初雪が降るまでの間、ご近所の方々が集まり毎日ラジオ体操を行っています。朝の爽やかな空気の中、気持ちよく体を動かし1日が始まります。いつもは大人ばかりの広場ですが、夏休みを迎えた小・中学生や、親子連れが参加するようになり、広場には活気があふれています。

体力づくり、健康づくりはもちろんですが、ご近所とのつながりや、異世代間の交流にも一役買っているようです。皆さんも朝のラジオ体操、始めてみませんか。

## 短冊に願いを込めて

8月5日妹背牛保育所で例年行われている七夕まつりが開催されました。保育所グラウンドの中央には大きな七夕飾りが設置され、願い事を書いた短冊を手にした児童たちが、お父さん、お母さんに手伝ってもらいながら



結んでいました。かわいい浴衣や甚兵を着た児童たちの集合写真を撮り、いよいよお待たかねの盆踊り。七夕飾りを囲んで親子で楽しく踊りました。

終了後はごぼうびのおやつとヨーヨーが配られ、子どもたちは満面の笑みで、真夏の恒例行事を楽しみました。

## 早寝！早起き！朝ごはん！

子どもたちが心待ちにしていた夏休みがやって来ました。しかし、ついつい生活のリズムが崩れがちなのは。町教育委員会では規則正しい生活習慣を定着させることを目的に7/23～24の2日間、小学生を対象とした「子ども朝活事業」を行いました。学習・運動・体験活動が盛り込まれた内容。

ラジオ体操を終え、朝ごはんづくりに挑戦。メニューは、おにぎり、ウインナー、卵焼き、ミニトマト、牛乳です。低学年は慣れない手つきでおにぎり作り、高学年は卵焼き作りです。家でも作ったことがあるという子どもが多く、上手に卵焼きを作ることが出来ました。いつもより少し遅い朝ごはんとなり

ましたが、自分達で作った朝ごはんを満足そうに食べていました。

